



2026年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月6日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 壹番屋
 コード番号 7630 URL <https://www.ichibanya.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 葛原 守
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 林 賢治 TEL (0586) 81 - 0792
 定時株主総会開催予定日 2026年5月29日 配当支払開始予定日 2026年5月15日
 有価証券報告書提出予定日 2026年5月28日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期の連結業績 (2025年3月1日～2026年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	65,518	7.4	4,715	△4.3	4,985	△4.0	2,562	△19.2
2025年2月期	61,006	10.6	4,925	4.5	5,194	3.4	3,171	18.1

(注) 包括利益 2026年2月期 2,806百万円 (△25.1%) 2025年2月期 3,744百万円 (22.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年2月期	16.06	—	8.0	10.5	7.2
2025年2月期	19.88	—	10.1	11.4	8.1

(参考) 持分法投資損益 2026年2月期 ー百万円 2025年2月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	48,171	32,885	67.0	202.33
2025年2月期	46,585	32,600	68.8	200.88

(参考) 自己資本 2026年2月期 32,292百万円 2025年2月期 32,052百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年2月期	5,594	△4,932	△2,934	13,048
2025年2月期	5,318	△3,052	△2,914	15,264

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年2月期	—	8.00	—	8.00	16.00	2,552	80.5	8.1
2026年2月期	—	8.00	—	8.00	16.00	2,553	99.6	7.9
2027年2月期 (予想)	—	8.00	—	8.00	16.00		93.9	

3. 2027年2月期の連結業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	35,840	11.9	2,160	△14.5	2,130	△21.4	1,210	△12.6	7.58
通期	72,600	10.8	5,000	6.0	5,040	1.1	2,720	6.1	17.04

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更： 無

新規 ー社 （社名）ー

除外 ー社 （社名）ー

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（注） 詳細は、添付資料P. 13「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年2月期	159,630,000株	2025年2月期	159,630,000株
2026年2月期	24,680株	2025年2月期	70,026株
2026年2月期	159,590,661株	2025年2月期	159,548,505株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

（注） 1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎となる株式数については、P. 15「1株当たり情報」をご覧ください。

（参考）個別業績の概要

1. 2026年2月期の個別業績（2025年3月1日～2026年2月28日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	50,592	5.6	4,259	△3.3	4,571	△2.5	2,754	4.2
2025年2月期	47,913	7.3	4,406	△1.4	4,689	△1.4	2,643	△3.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期	17.26	—
2025年2月期	16.57	—

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	43,727	30,793	70.4	192.94
2025年2月期	42,773	30,502	71.3	191.17

（参考）自己資本 2026年2月期 30,793百万円 2025年2月期 30,502百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項につきましては、添付資料P. 3 「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（金額の表示単位の変更について）

当社の連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、当連結会計年度より百万円単位で記載することに変更いたしました。

なお、比較を容易にするため、前連結会計年度についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
生産、受注及び販売の状況	16
5. 補足情報	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の業績は、売上高が655億18百万円（前期比7.4%増）、営業利益は47億15百万円（同4.3%減）、経常利益は49億85百万円（同4.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は25億62百万円（同19.2%減）となりました。

売上高は、国内CoCo壺番屋における価格改定効果や国内外子会社の事業拡大等が寄与し、増収となりましたが、米をはじめとする食材の仕入価格高騰や物流費の増加等の大幅なコスト増を吸収できなかったことから、営業利益、経常利益は減益となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、店舗に係る減損損失が増加したことや、本部のソフトウェア入れ替えに伴う固定資産除却損等から、前年を下回る結果となりました。

当連結会計年度における分野別の取り組み状況は以下のとおりであります。

(国内CoCo壺番屋)

直営店とフランチャイズ加盟店を合計したグループ全体の店舗売上高は、全店ベースで929億48百万円（前期比1.0%増）となりました。また、既存店ベースでは前期比0.5%増と前期を上回りました。

2024年8月に行った価格改定以降、客数が前年の水準を下回って推移する中、幅広い顧客層の来店を促すために、当社アンバサダーの俳優・山田裕貴さんが出演するテレビCMを期間限定メニューの販売と併せて、昨年5月と11月に全国で放映したほか、本年1月には「ウルトラマンシリーズ」とコラボレーションした「ウルトラ創業祭2026」を開催し、オリジナルスプーン等が当たるキャンペーンを実施する等、様々な販促活動を実施いたしました。

これらの取り組みの結果、既存店ベースの客単価は前期比4.2%増となったものの、客数は前期比3.5%減となりました。

出退店の状況につきましては、新規出店が18店舗、退店が16店舗あり、店舗数は1,205店舗となりました。

(海外事業)

全店ベースの店舗売上高は、新店の売上が好調であったこと等から189億53百万円（前期比2.4%増）となりましたが、為替の影響を除いた既存店ベースでは、中国、香港等で前年の水準を下回り、前期比0.4%減となりました。

また、出退店の状況につきましては、台湾や韓国等で新規出店が22店舗あったものの、中国、台湾、タイ等において不採算店舗の退店が20店舗あり、店舗数は218店舗となりました。

(国内子会社事業)

「旭川成吉思汗（ジンギスカン）大黒屋」の店舗売上高は、19億25百万円（前期比48.0%増）となりました。これまで展開していたエリアに加え福岡県にも初出店し、店舗数は11店舗となりました。

「麺屋たけ井」の店舗売上高は、13億1百万円（同31.2%増）となりました。近鉄京都駅構内に新店を出したほか、奈良県と三重県にCoCo壺番屋のフランチャイズオーナー2名がそれぞれ出店し、店舗数は14店舗となりました。

「博多もつ鍋前田屋」の店舗売上高は、11億97百万円（同25.9%増）となりました。福岡県内に3店舗出店したほか、本年2月には東京都内に初出店し、店舗数は9店舗となりました。

「らーめん小僧」等を経営する株式会社K O Z O Uの店舗売上高は、3億5百万円となりました。7月に「極濃豚骨 らーめん小僧」を愛知県に初出店し、店舗数は7店舗となりました。

また、昨年12月には、札幌、東京等で夜パフェ専門店「パフェテリア パル」等を9店舗展開する「株式会社GAKU」の株式を取得いたしました。

当社グループは、飲食事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は481億71百万円となり、前連結会計年度末比15億85百万円増加いたしました。このうち流動資産は199億45百万円となり前連結会計年度末比14億92百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が22億1百万円減少したことなどによるものであります。また固定資産は282億25百万円となり、前連結会計年度末比30億78百万円の増加となりました。これは主に建物及び構築物（純額）が14億66百万円、のれんが11億83百万円増加したことなどによるものであります。

当連結会計年度末における負債は152億85百万円となり、前連結会計年度末比13億円増加いたしました。これは主に未払金が7億81百万円増加したことなどによるものであります。

当連結会計年度末における純資産は328億85百万円となり、前連結会計年度末比2億85百万円増加いたしました。自己資本比率は前連結会計年度末の68.8%から67.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ22億15百万円減少し、130億48百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動による資金の増加は、55億94百万円(前期比2億75百万円の増加)となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益39億45百万円の計上、減価償却費20億12百万円、減損損失8億7百万円の非現金支出費用があった一方で、法人税等の支払16億18百万円があったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動による資金の減少は、49億32百万円(前期比18億79百万円の増加)となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出32億38百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出13億6百万円などがあったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動による資金の減少は、29億34百万円(前期比19百万円の増加)となりました。これは、主に配当金の支払額25億51百万円があったことなどによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標

	2022年 2月期	2023年 2月期	2024年 2月期	2025年 2月期	2026年 2月期
自己資本比率 (%)	71.3	72.0	69.8	68.8	67.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	351.8	351.3	444.3	329.5	300.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.2	0.2	0.1	0.3	0.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	351.8	301.5	561.3	310.1	155.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式総数をベースに計算しております。

2. キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

3. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、高止まりする米等の食材の仕入価格や、物流費や人件費等の様々なコスト上昇に加え、新規出店費用の高騰等もあり、引き続き厳しい経営環境が続くものと思われま。

こうした状況の中、国内CoCo壺番屋では、飲食店の基本となるQ S Cの向上に注力するとともに、効果的なマーケティング戦略を立案・実施することで新たな顧客層の開拓に取り組ま。

また、海外CoCo壺番屋につきましては、引き続き市場規模の大きい北米での店舗展開を進めるとともに、中国事業の立て直しに取り組んでまいります。国内子会社事業につきましては、M&Aで取得した各業態の展開を進め、収益の拡大に注力しつつ、引き続き新たなM&A案件の成立を目指してまいります。

次期の連結業績予想につきましては、売上高は726億円(前期比10.8%増)、営業利益は50億円(同6.0%増)、経常利益は50億40百万円(1.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は27億20百万円(同6.1%増)となる見込みといたしました。

なお、次期が、「第8次中期経営計画(2025年2月期~2027年2月期)」の最終年度となるため、2024年1月9日に「壺番屋長期ビジョン2030の数値目標と次期中期経営計画の策定に関するお知らせ」で公表した連結業績ならびにグループ店舗数の計画を合わせて修正しております。

詳細につきましては、本日、2026年4月6日に公表しました「中期経営計画の見直しに関するお知らせ」をご参照ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務活動は主に日本国内であり、会計基準につきましては、日本基準を採用しております。

国際財務報告基準につきましては、国内の適用動向等を踏まえ、適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当連結会計年度 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,480	13,279
売掛金	3,677	3,860
商品及び製品	886	1,048
仕掛品	34	43
原材料及び貯蔵品	288	328
その他	1,070	1,385
流動資産合計	21,438	19,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,915	7,382
機械装置及び運搬具（純額）	762	861
土地	5,178	5,112
リース資産（純額）	1,397	1,506
その他（純額）	891	1,219
有形固定資産合計	14,146	16,082
無形固定資産		
のれん	2,089	3,273
ソフトウェア	983	1,258
その他	1,320	729
無形固定資産合計	4,393	5,260
投資その他の資産		
投資有価証券	531	605
繰延税金資産	1,212	1,234
差入保証金	4,550	4,617
その他	316	430
貸倒引当金	△2	△6
投資その他の資産合計	6,607	6,882
固定資産合計	25,147	28,225
資産合計	46,585	48,171

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当連結会計年度 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,878	3,014
1年内返済予定の長期借入金	14	11
リース債務	292	366
未払金	1,929	2,711
未払法人税等	880	696
契約負債	286	283
賞与引当金	485	426
株主優待引当金	235	308
その他	365	598
流動負債合計	7,369	8,417
固定負債		
長期借入金	65	213
リース債務	1,126	1,209
繰延税金負債	259	229
退職給付に係る負債	1,122	1,045
資産除去債務	616	671
長期預り保証金	3,410	3,394
その他	15	103
固定負債合計	6,615	6,868
負債合計	13,985	15,285
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,503	1,503
資本剰余金	1,392	1,388
利益剰余金	27,842	27,850
自己株式	△72	△25
株主資本合計	30,665	30,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	164	213
為替換算調整勘定	1,159	1,229
退職給付に係る調整累計額	63	133
その他の包括利益累計額合計	1,386	1,576
非支配株主持分	547	592
純資産合計	32,600	32,885
負債純資産合計	46,585	48,171

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
売上高	61,006	65,518
売上原価	30,485	32,953
売上総利益	30,520	32,565
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	2,729	2,952
貸倒引当金繰入額	0	3
役員報酬	216	204
給料及び手当	4,982	5,435
賞与	312	291
賞与引当金繰入額	414	353
雑給	3,021	3,472
退職給付費用	91	75
法定福利費	946	1,012
株主優待引当金繰入額	253	315
水道光熱費	742	865
消耗品費	1,183	1,269
減価償却費	1,292	1,593
のれん償却額	272	291
賃借料	2,734	3,057
その他	6,399	6,655
販売費及び一般管理費合計	25,595	27,849
営業利益	4,925	4,715
営業外収益		
受取利息及び配当金	34	79
受取家賃	875	896
その他	176	211
営業外収益合計	1,086	1,187
営業外費用		
支払利息	17	70
賃貸費用	674	708
その他	125	138
営業外費用合計	817	917
経常利益	5,194	4,985
特別利益		
店舗売却益	121	47
その他	2	4
特別利益合計	124	52

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	46	282
減損損失	520	807
その他	—	1
特別損失合計	566	1,091
税金等調整前当期純利益	4,751	3,945
法人税、住民税及び事業税	1,667	1,426
法人税等調整額	△143	△93
法人税等合計	1,523	1,333
当期純利益	3,227	2,612
非支配株主に帰属する当期純利益	55	49
親会社株主に帰属する当期純利益	3,171	2,562

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
当期純利益	3,227	2,612
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66	48
為替換算調整勘定	393	74
退職給付に係る調整額	57	70
その他の包括利益合計	517	194
包括利益	3,744	2,806
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,645	2,752
非支配株主に係る包括利益	99	53

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,503	1,389	27,223	△108	30,007
当期変動額					
剰余金の配当			△2,552		△2,552
親会社株主に帰属する当期純利益			3,171		3,171
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		2		36	39
自己株式処分差損の振替					
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	2	618	36	657
当期末残高	1,503	1,392	27,842	△72	30,665

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	97	809	5	913	457	31,378
当期変動額						
剰余金の配当						△2,552
親会社株主に帰属する当期純利益						3,171
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						39
自己株式処分差損の振替						
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	66	349	57	473	90	563
当期変動額合計	66	349	57	473	90	1,221
当期末残高	164	1,159	63	1,386	547	32,600

当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,503	1,392	27,842	△72	30,665
当期変動額					
剰余金の配当			△2,553		△2,553
親会社株主に帰属する当期純利益			2,562		2,562
自己株式の取得				—	—
自己株式の処分		△5		46	41
自己株式処分差損の振替		1	△1		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△4	7	46	50
当期末残高	1,503	1,388	27,850	△25	30,716

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	164	1,159	63	1,386	547	32,600
当期変動額						
剰余金の配当						△2,553
親会社株主に帰属する当期純利益						2,562
自己株式の取得						—
自己株式の処分						41
自己株式処分差損の振替						
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	48	70	70	189	44	234
当期変動額合計	48	70	70	189	44	285
当期末残高	213	1,229	133	1,576	592	32,885

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,751	3,945
減価償却費	1,708	2,012
減損損失	520	807
のれん償却額	272	291
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	96	△59
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	18	26
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	127	73
受取利息及び受取配当金	△34	△79
支払利息	17	70
固定資産売却損益 (△は益)	△2	△3
店舗売却損益 (△は益)	△121	△47
固定資産除却損	46	282
売上債権の増減額 (△は増加)	△237	△138
棚卸資産の増減額 (△は増加)	121	△202
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	—	△300
差入保証金の増減額 (△は増加)	△71	△54
仕入債務の増減額 (△は減少)	267	109
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	—	287
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△251	225
長期預り保証金の増減額 (△は減少)	△53	△16
その他	81	△29
小計	7,256	7,203
利息及び配当金の受取額	31	79
利息の支払額	△17	△70
法人税等の支払額	△1,951	△1,618
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,318	5,594
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△362	△211
定期預金の払戻による収入	362	210
有価証券の取得による支出	△1,996	—
有価証券の償還による収入	2,000	—
有形固定資産の取得による支出	△2,438	△3,238
有形固定資産の売却による収入	7	8
無形固定資産の取得による支出	△681	△406
退店に伴う原状回復による支出	△31	△23
店舗売却による収入	181	80
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△92	△1,306
関係会社株式の取得による支出	—	△44
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,052	△4,932

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△70	△14
自己株式の取得による支出	△0	—
リース債務の返済による支出	△283	△358
配当金の支払額	△2,551	△2,551
非支配株主への配当金の支払額	△9	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,914	△2,934
現金及び現金同等物に係る換算差額	205	57
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△443	△2,215
現金及び現金同等物の期首残高	15,707	15,264
現金及び現金同等物の期末残高	15,264	13,048

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正 会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自2024年3月1日 至2025年2月28日)

当社グループにおいては、飲食事業及びこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自2025年3月1日 至2026年2月28日)

当社グループにおいては、飲食事業及びこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自2024年3月1日 至2025年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	直営店売上高	F C向売上高	その他	合計
外部顧客への売上高	22,490	37,553	962	61,006

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	海外	合計
50,709	10,296	61,006

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しておりますが、本邦以外の売上が1国及び1地域で10%を超えるものがないため、海外としております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%以上に該当するものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自2025年3月1日 至2026年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	直営店売上高	F C向売上高	その他	合計
外部顧客への売上高	24,647	39,773	1,097	65,518

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	海外	合計
55,043	10,474	65,518

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しておりますが、本邦以外の売上が1国及び1地域で10%を超えるものがないため、海外としております。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	海外	合計
14,071	2,011	16,082

(注) 有形固定資産の金額は有形固定資産の所在地を基礎として、国または地域に分類していますが、本邦以外の有形固定資産の金額が1国及び1地域で10%を超えるものがないため、海外としています。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%以上に該当するものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自2024年3月1日 至2025年2月28日)

当社グループにおいては、飲食事業及びこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自2025年3月1日 至2026年2月28日)

当社グループにおいては、飲食事業及びこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自2024年3月1日 至2025年2月28日)

当社グループにおいては、飲食事業及びこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自2025年3月1日 至2026年2月28日)

当社グループにおいては、飲食事業及びこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自2024年3月1日 至2025年2月28日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自2025年3月1日 至2026年2月28日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり純資産額	200.88円	202.33円
1株当たり当期純利益金額	19.88円	16.06円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	3,171	2,562
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	3,171	2,562
期中平均株式数 (千株)	159,548	159,590

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

生産、受注及び販売の状況

当社グループは、単一セグメントであるため品目別、事業部門別により記載しております。

①生産の状況

品目	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)	
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)
ポークソース	7,977	105.8
甘口ポークソース	1,579	109.2
ロースカツ	1,225	103.6
ビーフソース	755	131.5
チキンカツ	623	109.1
その他	3,486	102.9
合計	15,647	106.4

(注) 生産金額は、F C店への販売価格等をもとに算出しております。

②受注の状況

見込生産を行っておりますので、受注高及び受注残高については記載すべき事項はありません。

③販売の状況

当社グループの事業部門別販売実績は次のとおりであります。

事業部門別販売実績

事業部門	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)	
	百万円	%
カレー事業		
直営店売上高	19,696	103.8
製品	17,386	106.2
商品	2,310	88.6
その他	—	0.0
F C向売上高	39,243	105.9
製品	12,930	101.3
商品	22,939	107.7
その他	3,373	112.5
その他の収入	1,091	114.0
小計	60,031	105.3
新業態事業		
直営店売上高	4,951	140.7
製品	1,521	103.6
商品	3,430	167.4
その他	—	0.0
F C向売上高	530	106.1
製品	135	95.0
商品	357	108.3
その他	38	137.1
その他の収入	5	124.9
小計	5,487	136.4
合計	65,518	107.4

(注) 新業態事業には、「パスタ・デ・ココ」「COCO ICHI BAKERY」「大黒屋」「麵屋たけ井」「もつ鍋前田屋」「KOZOU」事業などが含まれております。

5. 補足情報

① 「国内カレーハウスCoCo壺番屋売上高」 (前年同期比増減率)

(単位：%)

	第1四半期 (2025年3～5月)	第2四半期 (2025年6～8月)	第3四半期 (2025年9～11月)	第4四半期 (2025年12月～ 2026年2月)	当連結会計年度累計 (2025年3月～ 2026年2月)
全店売上高	4.0	1.6	△0.7	△0.6	1.0
既存店売上高	3.6	0.9	△1.4	△1.0	0.5
客数	△6.1	△4.8	△1.1	△2.0	△3.5
客単価	10.3	6.0	△0.3	1.1	4.2

(注) 店舗売上高は、直営店とFC店の売上高を合計したものであります。

② 「海外国別カレーハウスCoCo壺番屋売上高」 (前年同期比増減率)

(単位：%)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	当連結会計年度累計
全店売上高	0.7	2.9	2.6	4.2	2.6
既存店売上高	△1.8	△2.1	0.4	1.8	△0.4
連結子会社計	△2.8	△2.6	△1.0	1.0	△1.3
中国	△4.5	△6.6	△8.8	△2.9	△5.8
イギリス	11.1	4.9	3.8	3.9	5.7
台湾	△6.5	△6.0	0.5	7.8	△1.1
アメリカ	0.0	0.4	0.9	△1.4	0.0
香港	△3.7	0.5	0.4	△3.3	△1.5
FC展開エリア計	△0.7	△1.6	2.2	2.7	0.6
タイ	△4.7	△4.9	1.1	1.9	△1.8
韓国	△0.5	0.3	△0.3	△3.8	△1.2
その他FC展開エリア計	2.1	△0.4	4.5	7.0	3.2

(注) 1. 連結子会社は、該当会計期間である2025年1月～12月の実績であります。

2. その他FC展開エリアは以下の国々であります。

インド、アメリカ、シンガポール、インドネシア、フィリピン、中国、ベトナム

(※アメリカと中国は、当社連結子会社の他にFCによる展開も行っております。)

3. 算出にあたっては、為替の影響を除き計算しております。

③ 「カレーハウスCoCo壺番屋既存店売上高の予想値との比較」 (前年同期比増減率)

(単位：%)

		第3四半期	第4四半期	下期計
国内店舗	予想値	△2.0	0.0	△1.0
	実績値	△1.4	△1.0	△1.2
	差異	0.6	△1.0	△0.2
海外店舗	予想値	0.9	0.8	0.9
	実績値	0.4	1.8	1.1
	差異	△0.5	1.0	0.2

(注) 予想値は2025年10月6日の第2四半期(中間期)決算短信で公表いたしました当期の業績予想の試算にあたって設定した数値であります。

④「国内業態別出店状況」

(単位：店)

会社名	展開ブランド	新規出店数		退店数		純増店舗数		2026年2月末 店舗数	
			内、 直営		内、 直営		内、 直営		内、 直営
(株)老番屋	CoCo老番屋	18	14	16	8	2	4	1,205	118
	パスタ・デ・ココ	2	1	1	1	1	0	28	3
	その他	—	—	1	1	△1	△1	2	2
小計		20	15	18	10	2	3	1,235	123
(株)大黒商事	大黒屋	3	2	—	—	3	2	11	8
(株)竹井	たけ井	3	1	—	—	3	1	14	12
(株)LFD JAPAN	前田屋	4	4	—	—	4	4	9	9
(株)KOZOU	らーめん小僧 他	1	1	1	1	0	0	7	7
(株)GAKU	パフェテリア パル 他	—	—	—	—	9	8	9	8
小計		11	8	1	1	19	15	50	44
合計		31	23	19	11	21	18	1,285	167

- (注) 1. CoCo老番屋では、直営店からFC店への譲渡を6店舗、FC店から直営店への譲受を4店舗実施いたしました。
2. 大黒屋では、㈱老番屋の子会社である㈱ITEカンパニーがフランチャイジーとして3店舗を経営しております。
3. たけ井では、CoCo老番屋のFCオーナーがフランチャイジーとして2店舗を経営しております。
4. 2025年12月に㈱GAKUが運営する「パフェテリア パル」等の夜パフェ専門店を9店舗（直営店8店舗、FC店1店舗）取得しております。
5. 対象期間は、2025年3月～2026年2月の実績であります。

⑤「海外国別出店状況」

(単位：店)

		新規出店数	退店数	純増 店舗数	2026年2月末 店舗数
連結 子会社	中国	2	7	△5	25
	イギリス	—	—	—	2
	台湾	8	6	2	43
	アメリカ本土	1	—	1	7
	香港	—	—	—	9
	小計	11	13	△2	86
FC 展開 エリア	インド	—	—	—	2
	タイ	2	4	△2	45
	韓国	5	1	4	40
	アメリカ本土	—	—	—	1
	ハワイ	—	1	△1	3
	グアム	1	—	1	1
	シンガポール	2	—	2	5
	インドネシア	—	—	—	11
	フィリピン	1	—	1	18
	中国	—	—	—	1
	ベトナム	—	1	△1	5
小計	11	7	4	132	
合計	22	20	2	218	

- (注) 1. 台湾の新規出店数には大黒屋1店舗を含み、それ以外はCoCo老番屋であります。
2. 対象期間は、各国・エリアとも2025年3月～2026年2月の実績であります。